

岡山大学の理念，目的等

1 岡山大学の理念 “高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的，持続的に進展させるためには，常に新たな知識基盤を構築していかねばなりません。岡山大学は，公的な知の府として，高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 岡山大学の目的 “人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は，「自然と人間の共生」に関わる，環境，エネルギー，食糧，経済，保健，安全，教育等々の困難な諸課題に対し，既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるといふ，人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。

このため，我が国有数の総合大学の特色を活かし，既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして，高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 岡山大学の教育理念・目標

岡山大学は，大学が要請される最重要な使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として，学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに，学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて，個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し，国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

教育理念

- ・ 自然と人間の共生を希求する。
- ・ 多様な文化・価値観を尊重する。
- ・ 地域と世界の発展に寄与する。

教育目標

- ・ 探求・創造する知性の育成 —自ら問いかけ学ぶ教育—
- ・ 豊かな教養と高度専門性の追求 —知の体系に根ざし専門を伸ばす教育—
- ・ 異文化理解に基づいた国際性の獲得 —様々な文化・民族に親和する教育—
- ・ 社会的責任を担いうる個の確立 —自己と他者を認め合う教育—

4 大学院医歯薬学総合研究科 創薬生命科学専攻 人材養成目的

生命現象の生理的維持制御ならびに疾患の発生に係る要因の解明，有機化学・物理化学・生化学・薬理学・製剤学を基盤とする新規医薬品の創製，医薬品の臨床における適正使用に係る情報発信，および公衆の保健・衛生に係る諸問題の解決について薬学的見地から科学的に研究し，広く人類の健康に貢献する薬学研究のスペシャリストの養成を目指す。

5 大学院医歯薬学総合研究科 創薬生命科学専攻 教育目標

上記の人材養成目的の実現を図るために，以下の教育目標を掲げる。

1. 生体における分子制御機構に基づいた生命現象と疾患時の生体制御機構の修復と制御に向けた薬学的アプローチ
2. 1. に関連する最新の研究法の理解と研究成果の発信
3. 新規生理活性物質の探索ならびに化学的合成，物性評価，薬効評価，体内動態特性評価，高次機能を有する製剤化など新規医薬品の創製に向けた薬学的アプローチ
4. 3. に関連する最新の研究法の理解と研究成果の発信
5. 臨床使用される医薬品の適正使用と新規薬物療法の開発に向けた薬学的アプローチ
6. 5. に関連する最新の研究法の理解と研究成果の発信

7. 公衆の保健・衛生に係る諸問題および新興・再興感染症の拡大防止に向けた薬学的アプローチ
8. 7. に関連する最新の研究法の理解と研究成果の発信

【 参 考 】

岡山大学管理学則

(大学院の目的)

第53条 岡山大学大学院は、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。

2 大学院のうち、学術の理論及び応用を教授研究し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的としたものは、専門職大学院とする。